

**アイレップ、ChatGPT等の生成AI導入を支援する
「AI経営コンサルティングサービス」の提供を開始
～最新のAI技術を活用したビジネス変革やCXの向上など
成果をもたらすDXの実現を図り、企業のDX推進を加速～**

株式会社アイレップ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO：小坂洋人、以下アイレップ）は、ChatGPT等の生成AIの導入を支援する「AI経営コンサルティングサービス」の提供を開始いたします。

昨今、世界中で注目を集めている生成AI^{*1}の登場によって、AIを取り巻く環境は劇的な変化を遂げています。特にChatGPTは、DXにおける中心的存在として企業の業務効率化や価値創出などビジネスの変革において大きな可能性を持っているといえます。当社では、このような状況に迅速に対応すべく、デジタルマーケティングを効率化・高度化するプラットフォームの開発など、ChatGPTを含む大規模言語モデルを活用した取り組みを先行してまいりました。また自社内においても、調査分析、ツール開発、ガイドラインの作成などいち早くChatGPTをはじめとする生成AIの導入を進めており、豊富なノウハウと知見を蓄積しています。

このたび当社では、これまで培った生成AI活動の実績や知見を活かして、ChatGPT等の生成AIの導入・活用により業務効率化や生産性向上を目指す企業に対し「AI経営コンサルティングサービス」の提供を開始しました。本サービスは、生成AIを活用するためのセミナー/ワークショップの開催、PoC^{*2} (Proof of Concept) の実施、AI戦略ロードマップの策定、AIアシスタント全社導入、思考プロセスのモデル化など5つのメニューから構成されており、リテラシーの醸成から全体戦略、実際に業務に組み込むまでの導入フェーズまで、企業のDX推進における包括的な支援をおこないます。

本サービスを通じて、クライアント企業は、今後も急成長を続けるChatGPT等の生成AIに関するトレンドや実務に役立つ知識を正しく理解することができ、最新のAI技術を活用したビジネス変革やCXの向上など、成果をもたらすDXの実現を図ることで企業全体の生産性を大幅に高めることが可能です。

【「AI 経営コンサルティングサービス」について】

1. セミナー/ワークショップの実施

ChatGPT 等をはじめとする生成 AI の概要や技術、ユースケースについて学ぶセミナー/ワークショップをクライアント企業の要望に合わせてカスタマイズし、開催します。生成 AI ができること、最新事例、社会へのインパクトなど、企業のビジネス活用における可能性や導入イメージ、メリットについて詳細を学ぶことができます。

2. PoC

生成 AI を導入する前に、効果や実現性を検証する PoC を支援します。あらゆるユースケースが考えられる生成 AI の活用において、クライアント企業ごとの業務内容やシステム環境に合わせたユースケースを提案し、簡易トライアルで検証していきます。たとえば、チャットボットのような従来の AI を使ったユースケースに生成 AI を組み込むことで、生成 AI のポテンシャルについてわかりやすく体感することができます。

3. AI 戦略ロードマップの策定

クライアント企業における AI 活用のポテンシャルと業務への活用に関する可能性を洗い出し、企業全体の経営戦略に落とし込みます。生成 AI のフル活用と、投資対効果の最大化の双方からロードマップを描くことができ、クライアント企業は自社でのより具体的な AI 活用イメージを描くことが可能になります。

4. AI アシスタント全社導入


企業全体の業務効率化のため、チャットベースで全従業員が利用できる AI アシスタント環境を整備し、従業員のエンパワーメントを実現します。たとえば、アイデア出し、文書作成、要約・論点整理など、日々のタスクに AI アシスタントを活用することで、従業員の日々の業務を改善し、効率的に業務生産性を高めていくことが可能です。単純な環境構築に留まらず、「実際に現場に使ってもらう」ための仕掛け・サポートにより、クライアント企業は AI 経営化の成果をいち早く実感することができます。

5. 思考プロセスのモデル化 (Thought Process Modeling^{※3})

「知的労働（思考を伴う作業）」の代替が可能となった生成 AI の導入にあたり、これまでされてこなかった思考プロセスの明文化から、システムの構築・運用開始までを実行します。たとえば、調査をおこなう場合、まず「調査すべき項目の選定」「調査の範囲の定義」「分析結果の最終形状」といった思考の過程を整理・モデル化していきます。その後、モデル化したものをもとに、生成 AI を活用したシステムの構築と運用を支援します。こうした一連の取り組みにより、クライアント企業は高度な知的労働の遂行など、生成 AI のポテンシャルを最大限に引き出すことで、大幅な生産性の向上が期待できます。


03 生成AIフル活用とROI最大化の両輪 AI戦略ロードマップ

AI活用のポテンシャルと自社業務への活用可能性を洗い出し、**経営戦略に落とし込む。**




01 まずは、生成AIを知る セミナー/ワークショップ

生成AIの概要や技術、ユースケースについて学ぶ。**圧倒的な可能性**を理解する。



02 生成AIを自分ごと化する PoC

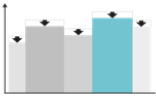
簡易トライアルを通して、**生成AIを体感**。チャットボットのようなユースケースだと、従来AIとの効果の違いが明確に。



施策の方向性：全従業員の業務効率化

04 生成AIで、従業員のエンパワーメント AIアシスタント全社導入

アイデア出し、文書作成、要約・論点整理など、**AIアシスタントの全社導入**で、日々の業務生産性を改善

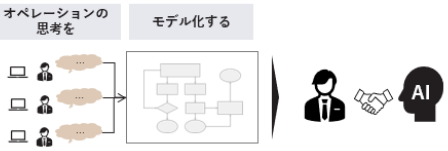


施策の方向性：重点ビジネスプロセスの抜本的変革

05 従業員の思考をモデル化し、AIとの共創を実現 Thought Process Modeling

オペレーションをタスクから思考レベルへと研ぎ澄まし、**従業員との共創関係**で生産性の劇的向上を狙う。

オペレーションの思考を モデル化する



人的リソースを高付加価値な業務へ転換

【 本サービスで解決できるクライアント企業、課題の一例 】

- 生成 AI の導入・活用を検討している企業
- AI の活用において社内ルールの整備・従業員のリテラシー向上を目指す企業
- ChatGPT を活用した DX 推進を検討している企業
- DX 推進による業務プロセス改善の取り組みを検討している企業

【 執行役員 DX コンサルティング担当 八木典裕のコメント 】

大規模言語モデル（LLM）が登場し、世界中の注目を浴びるなか、企業の DX 推進は大幅に加速しはじめています。ChatGPT 等の生成 AI を業務でうまく活用するためには、人手業務をタスクレベルで代替するのではなく、思考レベルで自動化していく発想が重要となります。私たちはこのたび、業務フローを思考レベルまで高め、従業員と生成 AI の共創関係を実現することで、圧倒的な生産性向上を図る“Thought Process Modeling”を開発しました。最新の技術に合わせた業務変革で、お客様の DX 推進を支援してまいります。

これまでの人手業務	知的労働こそ“職人芸”で成り立つ 先輩からの指導と自らの経験で、働きかたを磨いてきた	生成 AI	“超優秀”、だけど社会人経験はなし 社会人としてのお作法や業界/自社独自の思考を持ち合わせない
-----------	---	-------	--

知的労働におけるAIと人間の協働に向けては、**労働力としての生成AIを受け入れる準備**が必要

Thought Process Modeling (思考プロセスをモデル化)

たとえば、リサーチ業務の場合

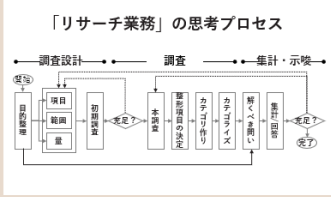
人だけが業務をする場合は

上司: AIの用途についてリサーチしてほしい


10年目部下: 分かりました!

これまでの業務経験から、
・どのように考えて作業するか
・どのような成果物を作るか等を検討する。
上司と部下の“阿吽の呼吸”も、業務を円滑に進めるために重要となる。

「リサーチ業務」の思考プロセス



思考レベルで人を代替



これまでタスクレベルで表現されてきた業務フローを、思考レベルまで高めて解明・言語化することが、生成 AI を労働力として迎え入れるためのカギ

アイレップは今後も、テクノロジーの進化に伴う国内外の市場の変化やクライアント企業のニーズに柔軟に対応し、企業のDX活動に貢献してまいります。

以上

※1 生成 AI：既存の文章や画像等を学習し、プロンプトと呼ばれる利用者の指示に基づいて新たな文章や画像等を短時間で自動生成する人工知能

※2 PoC：Proof of Concept の略で、新たなサービスやアイデア、技術などの実現可能性や効果について検証する作業

※3 Thought Process Modeling：当社が開発した思考プロセスを言語化する手法のこと。企業のオペレーション内における人間の思考回路はこれまで暗黙知であったが、これらを言語化・形式化することが、オペレーションへ深く生成AIを導入するうえでカギとなる

■株式会社アイレップについて

アイレップは、クライアント企業のマーケティング成果を最大化する統合デジタルマーケティングエージェンシーです。クライアント企業の本質的なマーケティング課題に向き合い、戦略立案から施策実行まで支援いたします。国内トップクラスの運用型広告の実績とナレッジを保持しており、戦略立案からクリエイティブ企画・制作に加えて、CRM からマーケティングDX支援まで対応可能なケイパビリティを強みとしています。今後もデジタル起点でのマーケティング領域を牽引する存在として飛躍して参ります。

※アイレップは博報堂DYグループの企業です。

—— 会社概要 ——

社名：株式会社アイレップ

所在地：東京都渋谷区恵比寿四丁目 20 番 3 号 恵比寿ガーデンプレイスタワー21F

URL：<https://www.irep.co.jp/>

代表者：小坂洋人

設立年月：1997年11月

資本金：5億5,064万円（2023年3月末現在）

事業内容：広告代理事業・ソリューション事業・クリエイティブ事業・その他

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL：03-5475-2720（代） FAX：03-5475-2725

【報道関係問い合わせ先】 広報担当 E-MAIL：pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL：contact@irep.co.jp